



教育指導課便り

函館市教育委員会
学校教育部教育指導課
平成23年10月14日発行
VOL.8

第1回 教育課程研究協議会終了

9月2日、各学校の教務担当者が一堂に会し、第1回教育課程研究協議会を行いました。全体会での「新学習指導要領に対応した教育課程」と「『確かな学び』の実現に向けた取り組み」についての説明の後、小中学校別のグループ協議を行いました。今回は学校規模別の少人数のグループ編成で、協議の時間を長く設定し、「学習指導要領の全面実施に当たっての課題解決に向けて」「アプローチ『確かな学び』の実現に向けた取り組み」をテーマに、情報交換を行いました。参加者アンケートでは、「各学校の工夫を凝らした取り組みを今年度の後期から早速生かしていきたい」という声が多く聞かれました。

お忙しい中、参加いただき、ありがとうございました。

全面実施に当たっての共通の課題

- 小～① 時数増・内容増に伴う時数や進度の調整
- ② 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善等についての共通理解、教材研究や継続的な研修の実施
- ③ 家庭と一体となった取り組みの推進
- 中～① 時数確保 行事の精選 放課後の時間確保
- ② 持ち時数の差、免許外等担当教科
- ③ 学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善と共通理解
特に「総合的な学習の時間」の見直し・改善



確かな学びの実現に向けた取り組みの例

- 朝や放課後、長期休業中の取り組みの工夫
 - ・職員朝会を減らし、朝自習の時間のドリル学習・読書・歌声活動などは担任が一緒に活動する。
 - ・「計算寺子屋」や「〇〇タイム」など放課後の学習時間の設定
 - ・重点とする単元を明確にした年間指導計画の改善
 - ・長期休業中の学習サポート
- 組織的な取り組みの工夫
 - ・全員授業、一人一公開
 - ・一部教科担任制
 - ・交換授業
 - ・一斉道徳(年10回)
 - ・全員が参加できる研修を目指したワークショップ型の研究協議
 - ・授業評価の実施
 - ・教科指導力向上を目指す教科グループ毎の授業公開
- 家庭や地域を巻き込んだ取り組みの工夫
 - ・家庭学習の手引きの作成、配布
 - ・「家庭学習調査」による実態把握
 - ・「学習を支える生活診断表」の作成、配布
 - ・「おすすめ学習メニュー」の提示
 - ・PTA作成の家庭学習がんばりシート
 - ・地域への授業公開
 - ・家庭・地域への授業公開後、授業評価シートの記入を依頼

平成23年度 教育課程編成の手引き (道教委作成)

各学校に送付いたしました。今年度は「指導と評価の充実」をテーマとし、評価計画や評価方法の具体例を取り上げています。先生方一人一人には「教育課程編成の手引きダイジェスト版」が配布されました。ご活用ください。